

リゾート会員権4%高

6月320万円 高額物件がけん引

リゾート会員権の販売を仲介するe会員権(横浜市)がまとめた6月の会員権の平均価格は、前月から13万円(4%)高い320万円だった。高価格帯の会員権が買われ、相場をけん引した。

リゾート会員権は会員制のホテルや施設を利用できる権利で、仲介会社などを通じて購入する。会員権の保有者は年会費などを支払い、年間の規定の日数まで安く宿泊できる。会員権価格は基本

的に、市場に出ている売り希望値ベースで算出される。リゾートトラストが運営する「東京ベイコト倶楽部」のロイヤルスイートや東急不動産グループが運営する「東急ハーヴェストクラブ」の

1000万円前後と高価格帯の会員権が上昇し平均単価を押し上げた。もっとも、今回値上がりが目立った会員権は、5月に売買が成立した価格より、次に売り希望が出されている価格のほうが高く、その差も数十万円、数百万円と大きく開いているものが多かった。そのため、今後もすぐ取引が成立するとは限らず、「高額物件の上昇が

続くかは見極めが必要だ」(e会員権の涌井智子代表)との見方がある。低価格帯から中価格帯の会員権は安定した取引が続いた。6月に最高値を更新した会員権は、東急ハーヴェストクラブ熱海伊豆山(静岡県熱海市)など3件。全体の値上がり件数は30件、値下がり件数は34件だった。